

proxSafe[®] 電子ロッカー

道具、機器、貴重品の電子管理





proxSafe® 電子ロッカー 機器の効率的な利用と可用性の確保

貴社のリソースは有効に活用されているでしょうか？誰が何をいつ使用したか、更に、いつどんな状態で返却されたか把握することは容易ではありません。proxSafeを使えば、道具や機器、貴重品を常に安全に管理された状態で保管することが出来ます。アクセス権のある人のみが使用でき、また保管している物の持出／返却の履歴は自動的に電

子記録されます。使用者は、暗証番号、カードキー、または生体認証でロッカーを解錠することができます。また、管理ソフトウェア「コマンダーコネクト」を使って、マウスをクリックするだけでアクセス権を付与し、アクセス時間の分析を行い、使用者別にアクセス状況のレポートを作成したりすることができます。

安全性、柔軟性、明確性 メリットの一覧



考える収納庫

機器の貸出し条件を指定することができ、効率的に賢く貸出し管理されるため、リソースを偏りなく最適な状況で使用出来ます。



ローカルとグローバル

Webベースのソフトウェアを使用することで、別々の場所にあるシステムを全て同じになるように設定でき、また、それぞれのシステムを本部から簡単に管理することが出来ます。



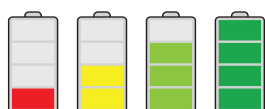
ソフトウェア

様々な特徴と多様なアプリケーションに対応するモジュール。アクセスは自動的に記録がとられ、レポートは自由にカスタマイズして出力できます。



非常電源&耐消失保護

停電時やネットワークエラーが生じた場合にも、内蔵の非常用バッテリーが作動して問題なく機能します。その際もデータはシステム内に保存されます。



充電一体型

ロッカーの中に、無線機などの機器を充電する装置を取付けることができます。バッテリー残量も表示されるので、使いたい時にいつでも使える状態にしておけます。



ドイツ製

製品はすべて「メイドインジャーマニー（ドイツ製）」で、機能と品質は高い基準に基づいて開発、生産、検査が行われています。

RFID

メンテナンスフリーでどこでも使える

RFID技術を用いることで、機器、仕事道具、その他あらゆる物を識別し、管理することが出来ます。認識のための情報を記憶したRFIDチップを、機器に直接取り付けるか、チェーンでつなげます。機器が持出し/返却されると、収納庫に搭載されたアンテナを通してRFIDチップが自動的に判別され、電子データとして記録されます。

RFIDチップはバッテリー不要でメンテナンスフリーのため、半永久的に使用可能です。



- ✔ バッテリー不要
- ✔ 100%メンテナンスフリー
- ✔ 非接触で摩擦による消耗なし



ターミナル 認証して操作

それぞれのターミナルは要望に応じて、異なる機能レベルとキーボードやタッチパネルを装備させることができます。ひとつのターミナルで複数の収納庫を管理することも、また、複数の人が同時にアクセスする場合、複数のターミナルでひとつの収納庫を管理することも可能です。使用者認識のためのRFID技術や生体認証の設定はお客様の仕様にに応じてカスタマイズすることができます。



C1, C2, C4 と C6 Touch



locker

電子コントロール付きロッカー

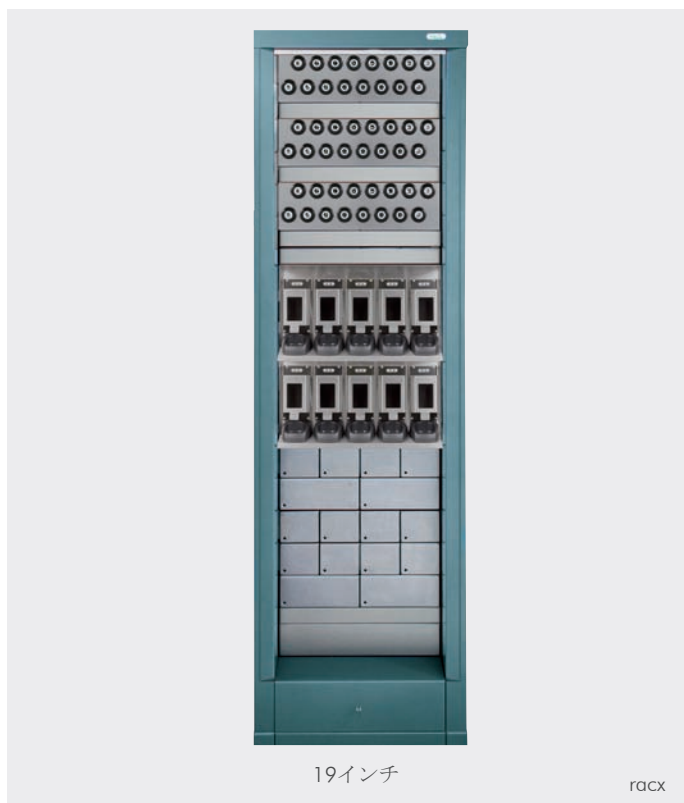
収納庫「ロッカー」は、多様なサイズの収納段を取り揃えており、複数のロッカーを自由に組み合わせて使用することができます。機器にRFIDチップを取り付けると、機器の形に合わせたアンテナ内蔵の読取機に置くだけで、使用者の機器持出／返却の記録を取ることが出来ます。機器が正常に返却されるとLEDランプが点灯します。機器にRFIDチップを取り付けることが出来ない場合には、RFIDチップを

組み込んだ「キータグ」のチェーンを機器につないで使用することもできます。この場合、ロッカー収納庫内のスロットからキータグを抜き差しすることで、機器の持出し／返却の電子記録を取ることができます。

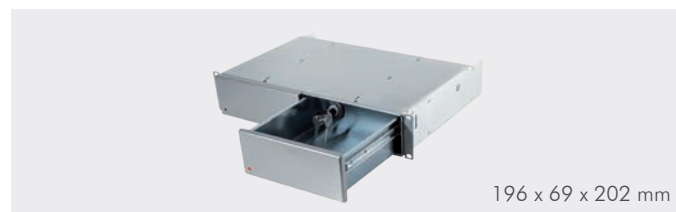


racx

多才な19インチ型

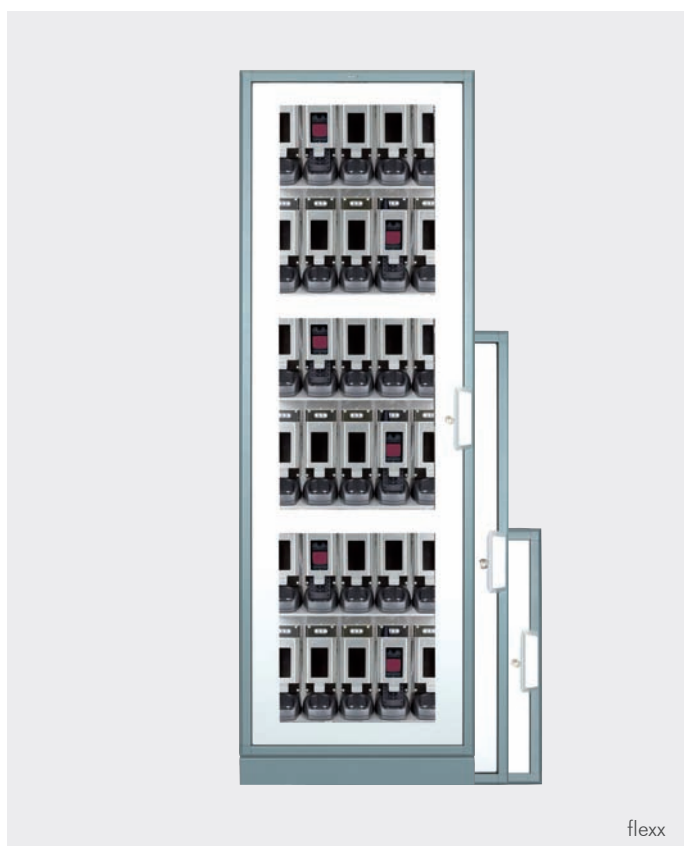


racxは主流な19インチ規格の収納システムで、引出し型の他にあらゆるタイプのproxSafe用のモジュールを設置できます。この引出し型モジュールは、ラジオパネルやキーパネル、或いはその他の19インチの機器を組み合わせることで、より多彩な使い方をすることができるようになります。また、引出し内に機器やキーチェーンに付けられたキータグを差し込めるスロットがあり、キータグを取付けた物の持出し/返却はRFID技術により認識され、自動的に記録がとられます。



flexx

保管、充電、管理



flexx キャビネット型収納庫は、様々な大きさのキャビネットの中に、無線機のホルダータイプや鍵のスロットといったあらゆるタイプの読取機を取付けることができ、大きさを対象の機器のサイズに合わせることもできます。また、異なるタイプの機器を同じキャビネットの中に保管して管理することも可能です。必要に応じて、バッテリー残量が表示される充電器を内蔵させることもでき、機器は100%充電された物から順番に貸し出されます。



Commander Connect 設定、制御、報告システム

ソフトウェア「コマンダーコネクト」により、全てのダイスターシステムはセンターで管理・設定することができます。新着情報はセンターに集められ、いつでも呼び出すことができます。個々に設定されたレポートを、Eメールやプリントアウト、または様々なファイル形式で出力できます。

アクセス権の付与やアプリケーション固有の機能はマウスをクリックするだけで設定できます。クライアントサーバーアーキテクチャはWebブラウザを使用することで、どこからでもアクセスできるようになり、必要なハードウェアやコストを最小限に抑えることを可能にしました。また、別のシステムとコマンダーコネクトのWebサービスインターフェースで接続し、お客様にとって最適に統合することもできます。

アプリケーション 電子ロッカーの活用法



武器の管理

弾薬の有無に関わらず、武器を安全に保管します。収納庫は権利のある人のみがアクセスできるように個別に電子監視されます。



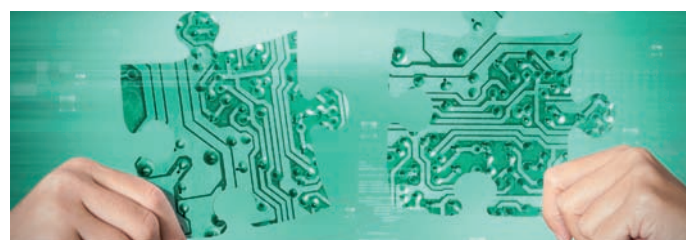
道具の管理

保管されたツールを最適に管理し、ツールへのアクセスを確保します。機器の使用状況が正確に記録されるため、数量や使い方をより上手く計画できます。



無線機の管理

無線機を整理して保管し、充電や貸出/返却を電子的に管理します。内蔵の充電装置により、全ての無線機器が常に使える状態になっています。



システムの追加も可能

統一されたインターフェイスとプロトコルで、入退室管理・車両管理のような別のシステムとのインテグレーションが簡単に行えます。

ダイスターエレクトリックについて

ダイスターエレクトロニクスは、設立から35年間、個人認証や情報保護、機器や建物のセキュリティ管理に特化した画期的な製品を開発販売するグローバルなファミリー企業です。当社の製品は、鍵や貴重金の管理、車両認証、入退室管理、ロジスティック、オートメーション技術などに採用されています。

Deister Service Co., Ltd.

Room 812, MG Meguro Ekimae Building
2-15-19 Kamiosaki, Shinagawa-ku
Tokyo 141-0021, Japan
e-mail: info.jp@deister.com
phone: +81 (0) 3 4540 1350
fax: +81 (0) 3 4540 1000